

苦難は忍耐を、忍耐は練達を、 練達は希望を生む

しゅうや
小暮 修也

明治学院 学院長



わたしたちは知っているのです。苦難は忍耐を、忍耐は練達を、
練達は希望を生むということ。

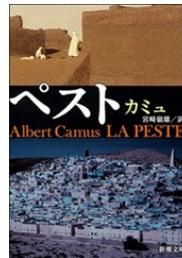
ローマの信徒への手紙 5章3-4節

これはパウロさんという方が、ローマにいる信徒へ送った手紙の一節です。苦難とは、私たちが襲う苦しみです。忍耐は「期待して踏みとどまる」とも訳されます。また、練達は「確信」とも訳されます。そうしますと、ここは神との平和(神との関係)を得ているので、苦難の中でも期待して忍耐することができ、その中で確信が与えられ、それが希望となるということです。この言葉はパウロさんの体験に基づくものです。

ところで、皆さんは、アルベール・カミュが1947年に著した『ペスト』を読んだことがありますか？ カミュはペストという感染症の恐ろしさを描きながら、他方で先の見えない不条理の中で生きざるを得ない人間の精神状況を描いています。しかし、このペストに積極的に対決する人も出てきます。

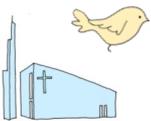
今、私たちも多くのことを考えさせられます。

政治家の真贋、政策の適否、信と不信、差別や中傷の問題、隣人や家族との関係、自らの過去・現在・将来、生と死、生きる希望とは何か、などです。私たちがこのコロナ禍の中でどのように生きていけるのでしょうか。カミュはリウー医師に「ペストと戦う唯一の方法は、誠実さということです」「僕の場合は、つまり自分の職務を果すことだと心得ています」(『ペスト』245頁)と語らせています。私たちも、希望を持って、リウー医師のように、誠実に、今、自分のできることを果たしてゆきたいと考えるのです。



写真上:『ペスト』(アルベール・カミュ・新潮文庫)

左:記念館(白金キャンパス)。学院長室はこの2階にあります。



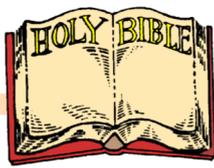
チャペルアワー



- 毎週 月～金(授業期間中)
※2020年度は対面授業スタート後
- 12:35-12:55
- 白金・横浜チャペルにて



チャペル(横浜)



聖書クイズ Vol. 5

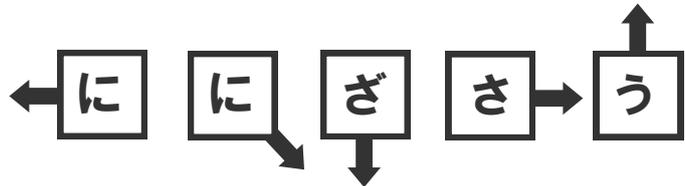


Q. □□□に入る言葉は何でしょう？

主は□□□□□、
わたしには何も欠けることがない。

<詩編 23編1節>

ヒント



答えは次回、7月13日発行の第1415号に掲載します！ 聖書クイズVol.4の答え：「おまかせ」(お任せ)

秘密のべんと-café



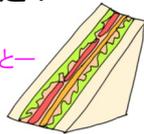
オンライン

zoom
にて

キリスト教の授業を担当している、
植木 献先生と一緒に
ただお昼ごはんを食べる会です。
明学生ならどなたでも歓迎！



詳細はポートヘボン「秘密のべんと-caféのご案内」で！



ロケ地いろいろ



チャペルアワーYouTube 配信中！

7月第1週(今週配信予定)
「閉塞状態からの脱出」
マタイによる福音書 9章9-13節



最新動画は
YouTubeの
明学オフィシャル
チャンネルから
ご覧ください！



チャペル週報「招き」やチャペルアワーYouTube配信などについて、
ご意見やご感想、リクエストなどありましたらぜひお聞かせください！

shukyos@mguad.meijigakuin.ac.jp

明治学院大学 宗教部

白金キャンパス(記念館2階)

☎ 03-5421-5218

✉ shukyos@mguad.meijigakuin.ac.jp

横浜キャンパス(チャペル横)

☎ 045-863-2016

✉ shukyoy@mguad.meijigakuin.ac.jp